

- (1) アベノマスク
使い道
- (2) ●新たな賃金未払
●新型コロナ
相談活動報告集
- (3) お知らせ
中村哲医師偲ぶ会
- (4) 真島省三さん懇談

SOLIDARITE「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 50)



蘇る核巡行ミサイル・トマホーク配備反対マスク

みなさんのお手元には、安倍晋三閣下の肝いりで、いわくつきの通称：アベノマスクは届いたでしょうか？ 6月に入り、建交労にも届きました。誰も住んではないのですが、「ほう、建交労も市民権を得たか」と冗談交じりで見ていました。

品質面でも怪しいアベノマスク、どうやって処分しようかと思っていたら、社会福祉協議会が、このマスクを募集回収しているとの事で、早速持っ

アベノマスクの使い道

みなさんもご存知の通り、アベノマスクは466億円の国家予算を投じて、様々な業者に製造を委託した模様です。妊婦さん向けに優先的に配布されたようですが、カビが入るなど、何とも粗末で国民を愚弄する税金投入。

こんなことまでさせる安倍晋三閣下は、国民の努力や苦難は一切お構いなし。そんな時、平川執行委員長が組合の3階を片付けておられた時に、多分全日自労の時のものと思われる「来るな、トマホーク」の日本タオルが出てきました。

これは非常に貴重だと思ひ、全て持ち帰らせて



いただきました。母親に頼み、勝手に名付けた「トマホークマスク」を作ってもらいました。

今回のコロナ禍で、市民経済は疲弊し、失業や倒産が相次ぐ中、建交労中央本部から、6・5全国統一行動が呼びかけられた。大牟田支部もそれに応え、ゆめタウン前とイオン前での宣伝カーを用いた音の宣伝を行いました。



小さくて見えないと思いますが、ゆめタウン前の「トマホークマスク」を着けての音宣伝で、「失業と貧乏と戦争に反対」がイメージ出来たらこれ幸い。

フランス革命をテーマにした作品「レ・ミゼラブル」。私たちが労働者を束ねなぜ闘うか。人民に明るい社会を想像させる心豊かな曲です。

「民衆の歌」

- ※闘う者の歌が聞こえるか鼓動があつたドラムと響き合えば新たにあつた命が始まる明日(あす)が来た時そうさ 明日が
- 列に入れよ 我等の味方に
- 響の向こうに 世界がある
- 闘え それが自由への道
- ※
- 悔いはいない例え倒れても
- 流す血潮が 潤す祖国を
- 屍越えて開け明日のフランス
- 若者たちの歌が聞こえるか
- ひかり求め 高まる歌の音が
- 世に苦しみの炎 消えないが
- どんな闇夜も やがて朝が
- 彼ら主の国で自由に生きる
- 鋤や鍬をとり 剣を捨てて
- 鎖は切れて みな救われる
4. 列に入れよ 我等の味方に
- 響の向こうに 憧れの世界
- みな聞こえるかドラムの響きが
- 彼ら夢見た 明日が来るよ
- 列に入れよ 我等の味方に
- 響の向こうに 憧れの世界
- みな聞こえるかドラムの響きが
- 彼ら夢見た 明日が来るよ
- A h h 明日が

賃金未払い事件

被告を法定に引きずり出せるか…

建設に携わる業種に見られる一人親方。その全てがそうではないが、昔風の任侠とは全く異質の「インテリヤクザ」の賃金未払いで、これからの社会を背負って立つ若者が餌食に…

賃金未払い事件に限らず、塗装現場での安全配慮義務違反の疑いも拭えない。勿論、雇用契約書などの法令順守はどこ吹く風。

指定暴力団の威力？を背景に、法の目をかいくぐり脱法行為がいくつもあろう。しかし、雇用契約はなくとも、親方の指示命令下で働いていたのは事実であり、その塗装業者名が刺繍が入ったツナギが決め手である。

当たり前のように当該労働基準監督署にこの案件を正式に申し出たが、労基の担当者は、親方に会えずじまい。労働行政の法的な強みを活かしてほしかった。

公務員の人員削減は否めないが、違法を疑われる相手に対し、食らいついてほしかった。

労働行政と何度となくやりあつたが力抜けしている。これではちが明かない為、本件の被害者とその保護者に対し、決着のつけ方について希望を聞かせてもらった。

「少額訴訟」です。

法定での司法判断だけではなく、更に法的実効性のある手段を準備しています。

新型コロナ

相談活動・報告

「建交労」最新トピックス

2020年06月23日 地方 北海道本部夏季臨時連絡会 No.1
2020年06月23日 地方 【熊本本部】とちぎ No.223
2020年06月18日 ニュース 【全国労働保護部会】部会ニュース No.63
2020年06月18日 地方 【神田支部】方向性 通算1028号
2020年06月16日 地方 【関西合同支部】ざっそう 通算755号

中央本部ホームページ
建交労からのお知らせ

【建交労】
新型コロナウイルス
対策ページ

安倍9条改憲NO
憲法を生かす
全国統一署名
署名にご協力ください

第91回メーデー
全日本建設交通一般労働組合

トピックス 建交労とは 部会紹介 署名・資料 都道府県本部窓口

建交労中央本部ホームページに「新型コロナウイルス対策ページ」が開設され、

全国の仲間たちの、市民への献身的な活動報告が掲載されています。

※左図は大牟田支部の活動。

<福岡・大牟田支部>

社保協の仲間たちと共に相談会開催【大牟田支部発05.22】

大牟田では、5月12日および20日の2回に渡り、建交労大牟田支部も加盟している大牟田社会保障推進協議会主催の「新型コロナ なんでも相談会」が開催されました。

当日、参加団体ごとに得意分野をいかした担当を決め、建交労（労働者全般に対応）、福建労（一人親方などの個人事業主対応）、社会医療法人親仁会（医療・福祉等に対応）、日本共産党市議団（全般的な対応）の構成で臨みました。

建交労には次の3件の相談が寄せられました。登録型派遣労働者やアルバイトでした。

- ①今回の新型コロナウイルスを受けて、クラスターが起きた店舗を利用したことで（本人は陰性）、勤務先（登録型派遣なので派遣先がみつからないため、自主的に就労していた）から解雇され、仕事がなく経済的にピンチになった事例。
- ②地金屋でアルバイトしていた高齢者は、金属の流通・販売が停止したことで、一旦解雇となり、低い国民年金だけでは食べていけない。
- ③登録型派遣労働者は、派遣先から雇止めを受けて、新たな派遣先が見つかったと思えば、派遣先企業が生産停止になり就労できず、6月に控える自家用車の車検が心配。

相談を寄せられた3人の方は、いずれも雇用保険を使い切り新たな雇用保険受給の対象になっていないため、仕事が見つかるまでの当面の間、生活保護を受給することを勧めました。

今、社会福祉協議会では申請者の数に職員数が追いついておらず、申請から、可否・入金までに時間を要しています。

受け持った3件は、引き続き対応しますが、この3件と他の団体が担当した案件を総合的に見ると、新型コロナウイルス感染症拡大によるものではなく、それ以前から生じていた厳しい労働条件と生活苦であったと思われます。

私自身、いつものように普通に仕事をしていますが、普段見えない潜在的な生活困窮者の存在に気づかされました。

いずれも、日本社会の犠牲者であると思えてなりません。

今こそ全日自労の時代から引き継いでいます「失業と貧乏と戦争に反対」のスローガンを胸に、以上3件の対応に努めていくものです。

お知らせ

行動から何を学ぶか」と題して講話があります。当日は、駐車スペース

が余りありませんが、日曜日でもありますので、近隣の駐車場に車を置く

ことはできるようです。自らの命をかけて守ろうとしたものは何か。

参加費は無料とのことですのでお問い合わせの上、参加しませんか？

元々、4月に行われる予定だった。NGOペシャワール会現地代表の医師・中村哲さんのしのぶ会が、新型コロナウイルスの緊急事態宣言解除で、7月19日(日)14時～15時30分、旧西日本シティ銀行新栄町支店隣の「みきの国」で開催されます。

みなさんもご存知のとおり、中村哲医師は、度重なる戦乱で荒廃したパキスタンやアフガニスタンで、人類が生きるためには先ず「水」が必要として、大きく長い水路を建設されました。

砂漠だった地帯は、今や緑豊かな美しい自然あふれる土地になりました。

自らの命をかけて戦争による難民たちを根本から救った中村哲医師をしのぶ会では、「中村哲さんの思想と

中村哲さんのしのぶ会



アフガニスタンで昨年12月に銃撃され、73歳で亡くなった非政府組織(NGO)「ペシャワール会」現地代表の医師中村哲さんをしのぶ会を開きます。

中村さんは35年間、パキスタンや戦乱で荒廃したアフガニスタンで、献身的な医療支援や農業などの人道支援、灌漑(かんがい)事業などの復興支援に命を懸けて取り組んでこられました。中村さんの生涯に思いをはせ、中村さんの生き方に学び、これからの活動に生かしていきたいと思います。会場では写真展、資料展、書籍、DVD販売も行われています。

講話：「中村哲さんの思想と行動から何を学ぶか」

沖牟田龍雄さん(大牟田「ペシャワール会」代表)

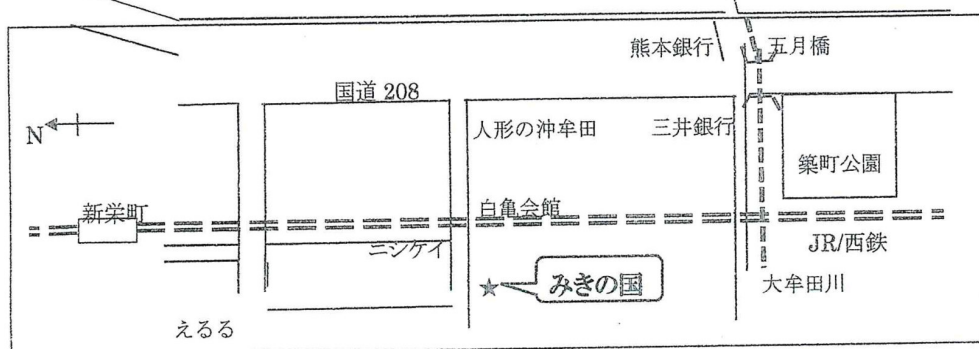
参加者からの思い

DVD上映(11時～1時間程、希望者のみ)

日時：2020年7月19日(日) 14時～15時30分、開場 13時30分、

会場：みきの国(西日本文化サークル)(下図)、2階(大牟田市栄町2丁目10-6)

マスク着用でご入場下さい。消毒液は用意しております。



参加費無料 駐車場はほとんどありません

主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動おおむた実行委員会

連絡先：080-5273-4695(新谷)

今回の新型コロナウイルス禍で、貧困層の実態が浮き

前回の新型コロナウイルスで、貧困層の実態が浮き

今回の新型コロナウイルス禍で、貧困層の実態が浮き

建交労の相談活動での 新型コロナ経済的犠牲者の実態把握

5月22日、日本共産党前衆院議員の真島省三さんが建交労に来組されました。目的は、建交労において独自の相談活動や



彫りになり、非正規と呼ばれる不安定雇用労働者の問題と、保護行政の問題、さらには年金受給者の受給額の問

題に触れた形となった。真島省三さんは、我々の話しを丹念に聞き取り、この打開策を皆さんと知恵を共有しながら国民の苦難軽減に努める事をおっしゃった。

<行事予定>

7月

- 3日(金) 10:00～労職分会定例会
- 6日(月) 13:00～公共一般分会定例会
- 12日(日) 10:00～第71回支部委員会
- 14日(火) 10:30～県本部執行委員会
- 15日(水) 16:00～支部執行委員会
- 16日(木) 10:00～福岡労働局要請(労職九州キャラバン)
- 18日(土) 16:00～民間分会定例会
- 19日(日) 14:00～中村哲医師をしのぶ会(みきの国)
- 22日(水) 13:30～築炉じん肺第2陣訴訟
- 24日(金) 14:00～角田委員長来組(懇談会)
- 28日(火) 全国労職部会総会(予定)
- 29日(水) "

8月

- 3日(月) 13:00～公共一般分会定例会
- 7日(金) 10:00～労職分会定例会
- 18日(火) 10:30～県本部執行委員会

健康相談会

(6月末時点)

- ・石綿健康管理手帳…4名
- ・じん肺管理区分4…1名
- ・じん肺管理区分2…2名
- ・じん肺合併症決定…2名
- ・合併症申請予定…3名
- ・遺族補償決定…1名
- ・CO患者遺族補償開示請求…1名
- ・石綿労災申請…1名
- ・石綿健康管理手帳申請…1名